



タイトル

豊中の家

所有・建方形式

持家共同建

構造

鉄筋コンクリート

講評

高い勾配天井や、パントリーからダイニングにかけての通風など、躯体の持つ性能を最大限に活用している。また、土間を広げた玄関、パントリーと広いキッチン、趣味の空間を実現したリビングルーム、のびやかな空間となった寝室など、夫婦二人のゆたかな生活を実現している。

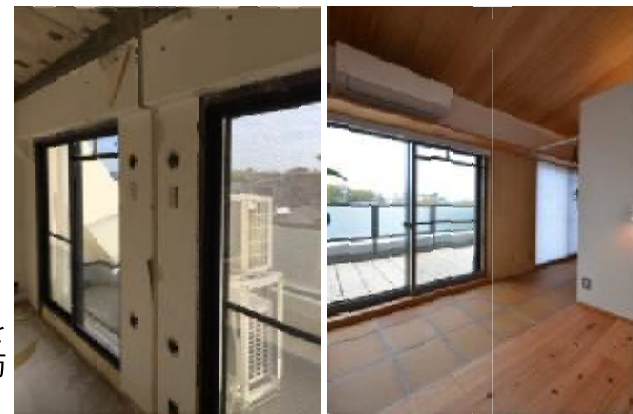
リフォーム・リノベーション前後の写真



間仕切り壁が多いため使用できるスペースが限られてしまう。特に水回りが小さい間取りで、キッチン、浴室、洗面、トイレスペースを十分にとれるよう計画した。



スケルトン解体の様子。最上階、角部屋にも関わらず、断熱が不十分だったため既存の断熱材の上に断熱付加、また羽目板裏に遮熱シートも追加。



内窓と断熱ブラインドを設置することで、結露防止と断熱性能を高めた。



給排水管も新しいものに交換。元々断熱材がなかった箇所にはあらたに断熱材を吹きつけた。



天井や床材をはじめとする仕上材は関西周辺の国産材にこだわった。

BEFORE

AFTER

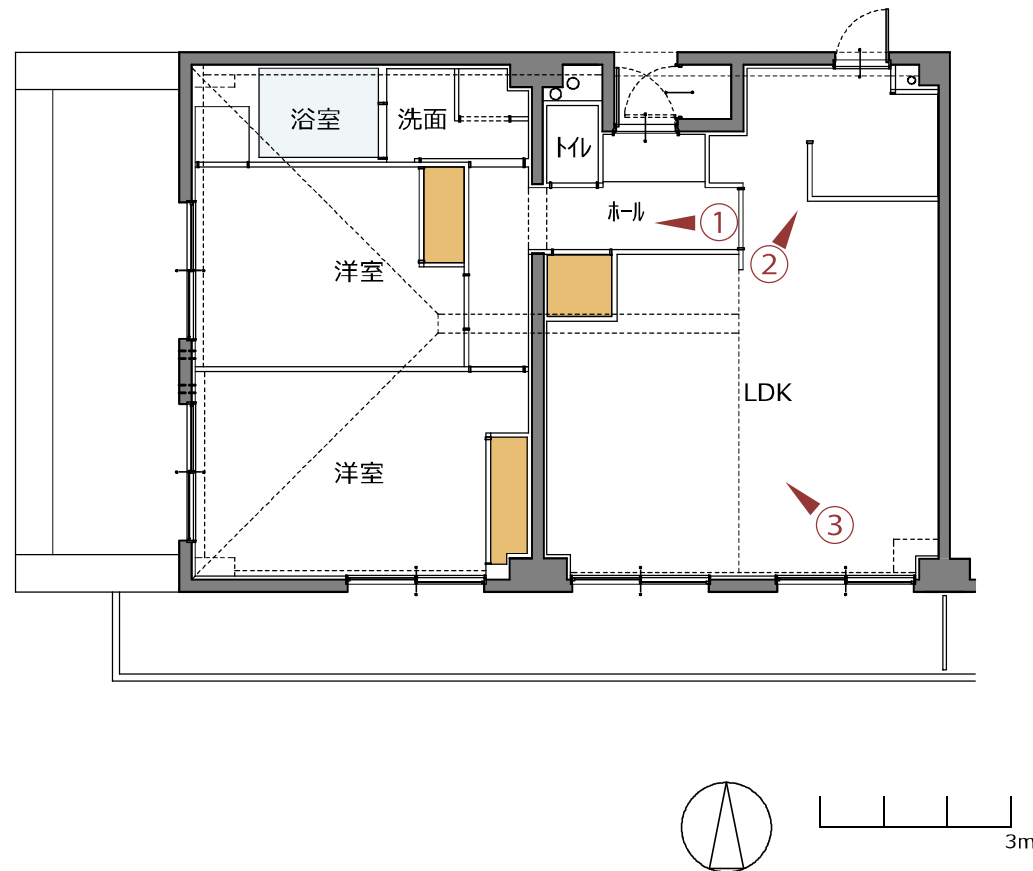


玄関から居室まで、天井・床材に吉野産杉材を使用。全ての空間を勾配天井とし、家具のみで空間を構成。上部はガラスのみで仕切ること無垢の木に包まれた平屋の大空間とした。

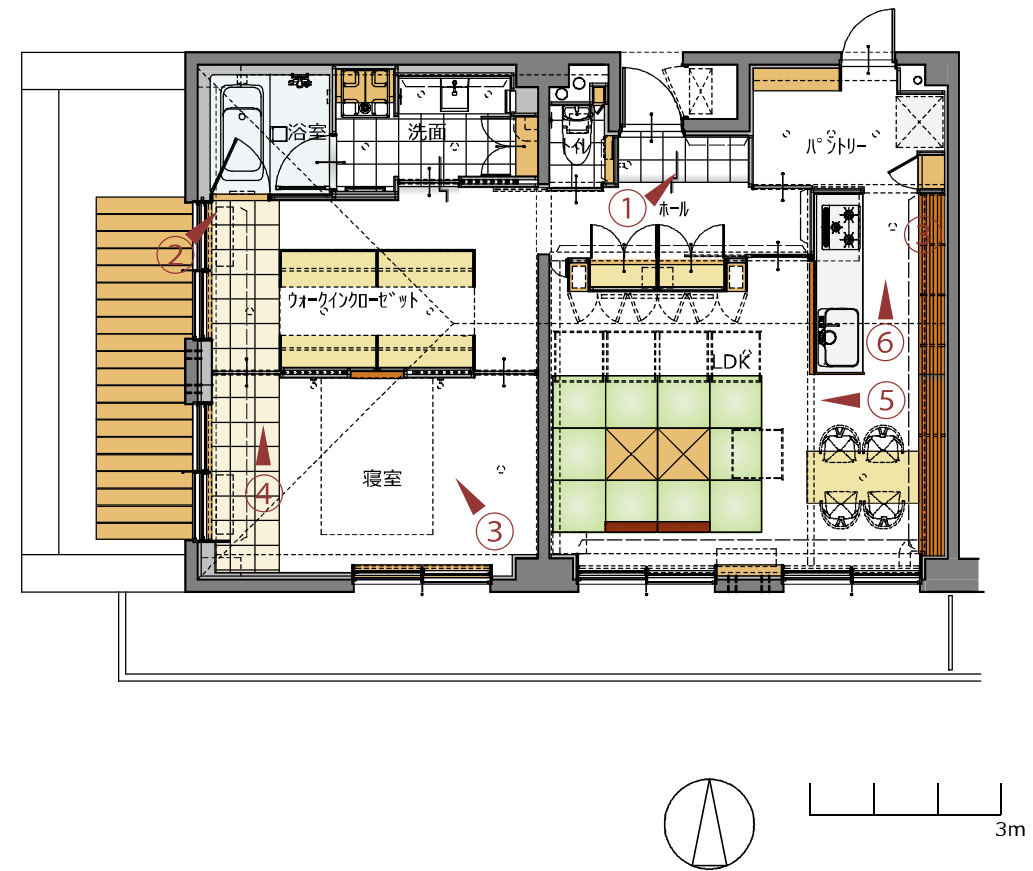


リビングには可動式の小上がり畳ユニットを設置。座卓は収納式で掘りゴタツとして足を降ろして使用できる。来客時は座卓とテーブルをつなげることで大人数に対応できるように考えた。

リフォーム・リノベーション前（平面図（必須）、その他従前の特徴を表す図面等）



リフォーム・リノベーション後（平面図（必須）、展開図などデザインの特徴を表している図面等）



提案された住まい方やまちへの貢献に関するデザイン上の工夫など

築21年のマンション最上階角部屋のリノベーション事例である。周辺は豊中市の住宅密集地であり、戸建ての割合が高い住宅地。そんな街なかで、マンションながら最上階で勾配天井になっている躯体の形状を最大限に活かし、平屋の戸建て住宅のような天井の高い空間を提案した。暑い大阪の夏を少しでも快適に過ごせるよう、天井には断熱材を付加し、遮熱シートも設置することで日射熱の対策を行った。開口部にはペアガラスの内窓を設置、また家事動線としての廻れる導線を確保することで、同時に風の通り道も確保することができた。内装に使っているのは奈良県吉野と三重県熊野の杉材。いにしえから大阪の木材需要を支えてきた名産地の国産材をふんだんに使った、おおさかの木の家をマンションで実現することができた。

デザインに反映した居住者（住まい手）のニーズ

こたつに入りながらホームシアター鑑賞が趣味の施主に対し、音楽ホールのような空間に造り付けのAV収納を設置。サラウンドスピーカー用の木梁を設け、小上がり空間に堀ゴタツのように使える造作家具を提案した。杉貼りの風呂を含め、非日常の特別感を毎日味わってもらえる開放的な木の家を目指した。

居住者（住まい手）の感想

大工技術を活かした節のない杉材を使った勾配天井など、工事中から職人の仕事ぶりを見てもらいつつ工事を進めてきたこともあり、引き渡し後も喜んでお住まい頂いている。竣工後には設計者や施工者、大工さんも交えた食事会も開いて頂いた。

データ

○所在地 **大阪府豊中市** ○築後年数 **21** 年 ○工事費 **1850** 万円
 ○敷地面積 m² ○建築面積 **70.89** m²
 ○居住者構成 総人数 **2** 人 / うち15歳未満 人 / うち65歳以上 人 / ペット
 単独 夫婦のみ 夫婦+子 親+夫婦+子 (三世帯) ひとり親+子
 その他の親族 (親族関係者のみ) 親族以外 (シェア居住の場合など) その他

○工事期間 **90** 日間 ○用途地域 **第一種中高層住居専用地域**
 ○リフォーム部分面積 **70.89** m²
 性能向上の特性 耐震性能 高齢者等への配慮 (バリアフリー) 省エネルギー対策
 防犯性能 維持管理対策 室内空気環境 その他 ()

タイトル **豊中の家**